

算 数

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	算数 1 1 2・1 1 3 2 1 2・2 1 3 3 1 2・3 1 3 4 1 2・4 1 3 5 1 2・5 1 3 6 1 2	B 5 ※ 112のみA 4 1,580	令和5年
4	大日本図書	大日本◆	算数 1 1 4・1 1 5 2 1 4 3 1 4 4 1 4 5 1 4 6 1 4	B 5 ※ 114のみA 4 1,565	
11	学校図書	学 図◆	算数 1 1 6・1 1 7 2 1 6・2 1 7 3 1 6・3 1 7 4 1 6・4 1 7 5 1 6・5 1 7 6 1 6・6 1 7	A B 1,890	
17	教育出版	教 出◆	算数 1 1 8 2 1 8・2 1 9 3 1 8・3 1 9 4 1 8・4 1 9 5 1 8 6 1 8	B 5 1,750	
61	新興出版社 啓林館	啓林館◆	算数 1 2 0・1 2 1 2 2 0・2 2 1 3 2 0・3 2 1 4 2 0・4 2 1 5 2 0 6 2 0	B 5 ※ 120のみA 4 1,610	
116	日本文教出版	日 文◆	算数 1 2 2・1 2 3 2 2 2・2 2 3 3 2 2・3 2 3 4 2 2・4 2 3 5 2 2 6 2 2	B 5 1,806	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

算数

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
59冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、日文

2 学習指導要領における教科・学年の目標等

【算数科の目標】

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

【学年の目標】

〔第1学年〕

- (1) 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ね、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法及び減法の計算をしたり、形を構成したり、身の回りにある量の大きさを比べたり、簡単な絵や図などに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) ものの数に着目し、具体物や図などを用いて数の数え方や計算の仕方を考える力、ものの形に着目して特徴を捉えたり、具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力などを養う。
- (3) 数量や図形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。

〔第2学年〕

- (1) 数の概念についての理解を深め、計算の意味と性質、基本的な図形の概念、量の概念、簡単な表とグラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法、減法及び乗法の計算をしたり、図形を構成したり、長さやかさなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力などを養う。
- (3) 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。

〔第3学年〕

- (1) 数の表し方、整数の計算の意味と性質、小数及び分数の意味と表し方、基本的な図形の概念、量の概念、棒グラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数などの計算をしたり、図形を構成したり、長さや重さなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力などを養う。
- (3) 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。

〔第4学年〕

- (1) 小数及び分数の意味と表し方、四則の関係、平面図形と立体図形、面積、角の大きさ、折れ線グラフなどについて理解するとともに、整数、小数及び分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形的面積

- や角の大きさを求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。
 - (3) 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

〔第5学年〕

- (1) 整数の性質、分数の意味、小数と分数の計算の意味、面積の公式、図形の意味と性質、図形の体積、速さ、割合、帯グラフなどについて理解するとともに、小数や分数の計算をしたり、図形の性質を調べたり、図形的面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や計算の意味に着目し、目的に合った表現方法を用いて数の性質や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。
- (3) 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

〔第6学年〕

- (1) 分数の計算の意味、文字を用いた式、図形の意味、図形の体積、比例、度数分布を表す表などについて理解するとともに、分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形的面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や計算の意味に着目し、発展的に考察して問題を見いだすとともに、目的に応じて多様な表現方法を用いながら数の表し方や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力などを養う。
- (3) 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

【参考：小学校学習指導要領解説算数編「第1章 総説 2 算数科改訂の趣旨及び要点」から（抜粋）】

(2) 算数科の目標の改善

②算数科の学習における「数学的な見方・考え方」

「数学的な見方・考え方」については、これまでの学習指導要領の中で、「数学的な考え方」として教科の目標に位置付けられたり、思考・判断・表現の評価の観点名として用いられたりしてきた。

今回の改訂では、目標において、児童が各教科等の特質に応じた物事を捉える視点や考え方（見方・考え方）を働かせながら、目標に示す資質・能力の育成を目指すことを示しているが、中央教育審議会答申において、算数科・数学科における「数学的な見方・考え方」について「事象を数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、論理的、統合的・発展的に考えること」として示されたことを踏まえると、算数科の学習における「数学的な見方・考え方」については「事象を数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、根拠を基に筋道を立てて考え、統合的・発展的に考えること」であると考えられる。

算数科の学習においては、「数学的な見方・考え方」を働かせながら、知識及び技能を習得したり、習得した知識及び技能を活用して探究したりすることにより、生きて働く知識となり、技能の習熟・熟達にもつながるとともに、より広い領域や複雑な事象について思考・判断・表現できる力が育成され、このような学習を通じて、「数学的な見方・考え方」が更に豊かで確かなものとなっていくと考えられる。

また、算数科において育成を目指す「学びに向かう力、人間性等」についても、「数学的な見方・考え方」を通して社会や世界にどのように関わっていくかが大きく作用しており、「数学的な見方・考え方」は資質・能力の三つの柱である「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の全てに働くものである。

③算数科の学びの過程としての数学的活動の充実

資質・能力が育成されるためには、学習過程の果たす役割が極めて重要である。算数科・数学科においては、中央教育審議会答申に示された「事象を数理的に捉え、数学の問題を見だし、問題を自立的、協働的に解決し、解決過程を振り返って概念を形成したり体系化したりする過程」といった算数・数学の問題発見・解決の過程が重要である。

この算数・数学の問題発見・解決の過程は、<略>『日常生活や社会の事象を数理的に捉え、数学的に表現・処理し、問題を解決し、解決過程を振り返り得られた結果の意味を考察する、という問題解決の過程』と、『数学の事象について統合的・発展的に捉えて新たな問題を設定し、数学的に処理し、問題を解決し、解決過程を振り返って概念を形成したり体系化したりする、という問題解決の過程』の、二つの過程が相互に関わり合って展開する。その際、これらの各場面で言語活動を充実し、それぞれの過程を振り返り、評価・改善することができるようにする。また、これらの過程については、自立的に、時に協働的に行い、それぞれに主体的に取り組めるようにすることが大切である。このことにより、資質・能力が育成されるよう指導の改善を図ることが重要である。<略>

(3) 算数科の内容構成の改善

①改善の方向性

<略>算数科の内容については、児童が身に付けることが期待される資質・能力を三つの柱に沿って整理し、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」については指導事項のまとまりごとに内容を示した。また、「学びに向かう力、人間性等」については、指導事項のまとまりごとに内容に示すことはせず、教科の目標及び学年目標において、まとめて示した。

また、思考力、判断力、表現力等については主なものを記述するとともに、「数学的な見方・考え方」の数学的な見方に関連するものを、「～に着目して」という文言により記述した。

さらに、指導事項のそれぞれのまとまりについて、数学的な見方・考え方や育成を目指す資質・能力に基づき、内容の系統性を見直し、領域を全体的に整理し直した。結果として「A数と計算」、「B図形」、「C測定」、「C変化と関係」及び「Dデータの活用」の五つの領域とした。下学年は「A数と計算」、「B図形」、「C測定」及び「Dデータの活用」の四つの領域とし、上学年は「A数と計算」、「B図形」、「C変化と関係」及び「Dデータの活用」の四つの領域としている。

また、数学的活動については、従来、算数的活動として、各学年の内容に位置付け、内容ごとに具体的に示していたものを、今回の改訂において数学的活動としたものであるが、問題発見・解決の過程として数学的活動を位置付けたことに伴い、枠組みのみを示すものとした。

②指導内容の充実

<略>引き続き、数や式、表、グラフといった数学的な表現を用いて、筋道を立てて考え表現したりすることを重視した。

また、現代の社会においては、多くの人が、様々なデータを手にすることができるようになってきており、連続データを用いた問題解決の場面も多くみられるようになってきている。そのため、統計的な内容については、連続データの取扱いを充実させており、小学校算数科においては、第6学年にドットプロットを入れ、連続データでも数値データに目を向けて分布をみることができるようにし、それに伴って、中学校第1学年にあった中央値や最頻値といった代表値も取り扱うなどした。

プログラミング教育についても内容の取扱いで触れることとした。<略>

③具体的な内容の移行について

基礎的・基本的な知識及び技能の習得や思考力、判断力、表現力等の育成を図るために、一部の内容の指導時期を改めた。<略>

(4) 数学的活動の取組における配慮事項

数学的活動は、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に身に付けたり、思考力、判断力、表現力等を高めたり、算数を学ぶことの楽しさや意義を実感したりするために、重要な役割を果たすものであることから、各学年の内容に示す事項については、児童が数学的活動を行う中で指導するようにすることとした。数学的活動の一層の充実に伴い、その指導の配慮事項として、次のような機会を設けるものとした。

- ・数学的活動を楽しめるようにする機会を設けること。
- ・算数の問題を解決する方法を理解するとともに、自ら問題を見だし、解決するための構想を立て、実践し、その結果を評価・改善する機会を設けること。
- ・具体物、図、数、式、表、グラフ相互の関連を図る機会を設けること。
- ・友達と考えを伝え合うことで学び合ったり、学習の過程と成果を振り返り、よりよく問題解決できたことを実感したりする機会を設けること。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表 (調査結果は「別紙1」)

調査研究事項 (調査研究の対象)	対象の根拠 (目標等)	数値データの単位
a 各単元の領域別の分量	小学校学習指導要領解説算数編「第2章 算数科の目標及び内容 第2節 算数科の内容」	ページ %
b 各単元の練習問題の数 (単元内)	小学校学習指導要領解説算数編「第4章 指導計画の作成と内容の取扱い 1 指導計画作成上の配慮事項 (2)」	問 %
c 巻末における児童の習熟に応じた練習問題のページ数	小学校学習指導要領第1章総則「第4 児童の発達の支援 1 児童の発達を支える指導の充実(4)」	ページ
d そろばんを扱ったページ数	小学校学習指導要領解説算数編「第3章 各学年の目標及び内容 第3・4学年の内容A」	ページ
e プログラミング教育を扱ったページ数	小学校学習指導要領第1章総則「第3 教育課程の実施と学習評価 1 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 (3)」 小学校学習指導要領解説算数編「第4章 指導計画の作成と内容の取扱い 2 内容の取扱いについての配慮事項 (2)」	ページ
f 発展教材	小学校学習指導要領第1章総則「第2 教育課程の編成 3 教育課程の編成における共通的事項 (1) 内容等の取扱い イ」	個
g 学習したことを活用する教材	小学校学習指導要領解説算数編「第2章 算数科の目標及び内容 第1節 算数科の目標 1 教科の目標」	個

イ 調査項目の具体的な内容

- ① 教科書の特徴をより明確にするため、具体的に調査研究する事項
次の事項について具体的に調査研究する。

- a 各単元の領域別の分量
- b 各単元の練習問題の数 (単元内) (調査結果は「別紙1」)
- c 巻末における児童の習熟に応じた練習問題のページ数 (調査結果は「別紙1」)
- d そろばんを扱ったページ数 (調査結果は「別紙1」)
- e プログラミング教育を扱ったページ数 (調査結果は「別紙2-1」)
- f 発展教材 (調査結果は「別紙2-2」)
- g 学習したことを活用する教材 (調査結果は「別紙2-3」)

<その他>

- *1 防災や自然災害の扱い (調査結果は「別紙2-4」)
- *2 オリンピック・パラリンピックの扱い (調査結果は「別紙2-5」)
- *3 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

- ② 調査研究事項を設定した理由等

- ・ 小学校学習指導要領解説算数編「第2章 算数科の目標及び内容 第2節 算数科の内容 1 内容構成の考え方 (2)」には、「これらの領域は、算数科において育成を目指す『知識及び技能』、『思考力、判断力、表現力等』がより明確になり、それらを育成するための学習過程の計画が図られるようにするために設定し、内容の系統性や発展性の全体を、中学校数学科との接続をも視野に入れて整理したものである。」と示されている。そこで、各単元の領域別の分量について調査する。(a)
- ・ 小学校学習指導要領解説算数編「第4章 指導計画の作成と内容の取扱い 1 指導計画作成上の配慮事項 (2)」には、「児童の学習状況をみながら、適宜練習の機会を設けたり、適

切な反復による学習を位置付けたりして指導することも大切である。」と示されている。そこで、各単元の練習問題の数について調査する。(b)

- ・ 小学校学習指導要領第1章総則「第4 児童の発達の支援 1 児童の発達を支える指導の充実 (4)」には、「学習内容を確実に身に付けることができるよう、児童や学校の実態に応じ、個別学習やグループ別学習、繰り返し学習、学習内容の習熟の程度に応じた学習、児童の興味・関心等に応じた課題学習、補充的な学習や発展的な学習などの学習活動を取り入れること」と示されている。そこで、巻末における児童の習熟に応じた練習問題のページ数について調査する。(c)
- ・ 小学校学習指導要領解説算数編「第3章 各学年の目標及び内容 第3・4学年の内容 A」には、「そろばんは、どの桁の珠も同じ大きさの形でできている。この仕組みは、同じ記号で異なる数を表すという位取り記数法に沿ったものであることから、そろばんで数を表したり、計算をしたりすることは、位取り記数法の理解を確かにすることにつながる。指導に当たっては、こうしたそろばんの仕組みと数の仕組みを対比させながら、計算の仕方を考えさせることを大切にしたい。」と示されている。そこで、そろばんを扱ったページ数について調査する。(d)
- ・ 小学校学習指導要領第1章総則「第3 教育課程の実施と学習評価 1 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 (3)」には、「各教科等の特質に応じて、次の学習活動を計画的に実施すること。イ 児童がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動」と示されている。また、小学校学習指導要領解説算数編「第4章 指導計画の作成と内容の取扱い 2 内容の取扱いについての配慮事項 (2)」には、「教科等における学習上の必要性や学習内容と関連付けながらプログラミング教育を行う単元を位置付け、身近な生活でコンピュータが活用されていることや、問題の解決には必要な手順があることに気付くことを重視する。」と示されている。そこで、プログラミング教育を扱ったページ数について調査する。(e)
- ・ 小学校学習指導要領第1章総則「第2 教育課程の編成 3 教育課程の編成における共通事項 (1)内容等の取扱い イ」では、「学校において特に必要がある場合には、第2章以下に示していない内容を加えて指導することができる。」と示されている。そこで、発展教材について調査する。(f)
- ・ 小学校学習指導要領第2章第3節算数「第1 目標 (3)」では「数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。」と示されている。そこで、学習したことを活用する教材について調査する。(g)
- ・ 東京都では、自然災害における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や、自然災害の扱いについて調査する。(*1)
- ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に生きる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。(*2)
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。(*3)

③ 調査の方法

- a 各単元の領域別の分量が明示されているもののページ数を調査し、その内容を領域ごとに整理する。
- b 各単元の練習問題の数を調査し、その内容を領域ごとに整理する。
- c 巻末における児童の習熟に応じた練習問題が明示されているもののページ数を調査し、その内容を整理する。
- d 第3学年及び第4学年において、そろばんを扱ったページ数を調査し、その内容を整理する。
- e プログラミング教育であることが明示されているもののページ数を調査し、その内容を学年ごとに整理する。
- f 義務教育諸学校教科用図書検定基準第2章2(16)に基づき、発展的な学習内容であることが明示されているものの数を調査し、その内容を学年及び領域ごとに整理する。

g 日常生活や算数の学習に活用することが明示されているものの数を調査し、その内容を学年及び領域ごとに整理する。

<その他>

- * 1 防災や自然災害について取り上げている項目及び記述の概要を調査する。
- * 2 オリンピック・パラリンピックについて取り上げている項目及び記述の概要を調査する。
- * 3 固定的な性別役割分担意識について取り上げている記述の概要を調査する。

<調査の結果、* 3については記載の無いことを確認した。>

(2) 構成上の工夫（調査結果は「別紙3」）

以下の観点について、箇条書きで記載する。

- ア 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫
- イ 数学的活動
- ウ 計画を立ててデータを分析する教材の配置
- エ 学校段階等間の接続を意識した単元設定の工夫
- オ デジタルコンテンツの扱い
- カ ユニバーサルデザインの視点

「別紙1」【(1)内容ア 調査研究の総括表】(小学校 算数)

項目 発行者	a 各単元の領域別の分量					b 各単元の練習問題の数(単元内)					c 巻末における児童の習熟に応じた練習問題のページ数	d そろばんを扱ったページ数	e プログラミング教育を扱ったページ数	f 発展教材	g 学習したことを活用する教材		
	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用	合計	数と計算	図形	測定	変化と関係						データの活用	合計
東書	647 55.4%	264 22.6%	81 6.9%	89 7.6%	87 7.4%	1,168	2235 77.9%	314 10.9%	167 5.8%	110 3.8%	42 1.5%	2868	92	5	5	13	28
大日本	657 55.1%	258 21.6%	87 7.3%	90 7.6%	100 8.4%	1,192	2802 74.9%	433 11.6%	219 5.9%	178 4.8%	107 2.9%	3739	66	6	22	19	60
学図	736 53.8%	308 22.5%	108 7.9%	103 7.5%	113 8.3%	1,368	2799 70.8%	575 14.5%	265 6.7%	224 5.7%	89 2.3%	3952	134	7	12	21	18
教出	665 53.2%	285 22.8%	95 7.6%	96 7.7%	108 8.6%	1,249	2231 78.0%	286 10.0%	175 6.1%	100 3.5%	68 2.4%	2860	85	7	7	39	49
啓林館	585 52.3%	257 23.0%	78 7.0%	101 9.0%	98 8.8%	1,119	2258 77.6%	303 10.4%	146 5.0%	134 4.6%	68 2.3%	2909	94	6	12	21	129
日文	628 54.3%	261 22.6%	85 7.4%	79 6.8%	103 8.9%	1,156	2209 78.8%	292 10.4%	137 4.9%	108 3.9%	56 2.0%	2802	196	7	14	24	55
平均値	653.0 54.0%	272.2 22.5%	89.0 7.4%	93.0 7.7%	101.5 8.4%	1208.7	2422.3 76.0%	367.2 11.5%	184.8 5.8%	142.3 4.5%	71.7 2.2%	3188.3	111.2	6.3	12.0	22.8	56.5

平均値及び%の数値は、小数点第2位で四捨五入した。

- a 「各単元の領域別の分量」については、各単元の領域ごとのページ数と割合を調査した。
- b 「各単元の練習問題の数(単元内)」については、単元内の練習問題の数と割合を調査した。
- c 「巻末における児童の習熟に応じた練習問題のページ数」については、巻末の練習問題のページ数を調査した。
- d 「そろばんを扱ったページ数」については、ページ数を調査した。
- e 「プログラミング教育を扱ったページ数」については、ページ数を調査した。
- f 「発展教材」については、学習指導要領の内容を超えた教材数を調査した。
- g 「学習したことを活用する教材」については、日常場面や算数の学習場面などで学習したことを活用する教材数を調査した。

「別紙2-1」【(1)内容イ 調査項目の具体的な内容】(小学校 算数)

e プログラミング教育を扱ったページ数						
学年	東書			啓林館		日文
	大日本	学図	教出			
第1学年	・ゴールをめざそう<2P132~P133>	・おもいどおりこうごかしてみよう<下P80~P81>	・めざせ！にんじん<P187>	・ろぼつとをうごかさう<P94~P95>	・うごきをわけよう！<2P140>	
第2学年	・ねらつたまずにたどりつこう<P82~P83> ・かけ算のプログラムをつくろう<P166~P167>	・「ひとふでがき」のほうほうを考えよう<下P114~P115>	・ターゲットの数をつくろう！<上P145>	・むきを考えて、うちゅうをたんけんするプログラムをつくろう<下P110~P111>	・先生のつくえにたどりつこう！<下P104> ・ロボくんへのめいれい書をつくろう！<下P105>	
第3学年	・おぼじき取りゲーム<P100~P101> ・単位へんかんきをつくろう<P218~P219>	・少ない指で思い通りに動かしてみよう<下P144~P145>	・いろいろな式を考えよう！<上P152>	・同じアイテムをすべて集めるプログラムをつくろう<下P52~P53>	・じゃんけんゲームをしよう！<下P114> ・三角形の名前あてゲームをしよう！<下P115>	
第4学年	・四捨五入する手順を考えよう<上P135>	・どうしたら重さのちがうものさがすことができるかな<下P154~P155>	・ゴールをめざそう！<下P165>	・人数を求めめるプログラムをつくって、ふえ方をくらべよう<下P104~P105>	・すぐのルールを図に表そう！<下P134> ・アルゴリズムってなあに？<下P135>	
第5学年	・倍数を求めめる手順を考えよう<上P124> ・正多角形をかく手順を考えよう<下P130>	・正多角形をかくいてみよう<下P150~P151>	・ゴールをめざそう！<P234~P235>	・正多角形をかくプログラムをつくろう<P242~P243>	・正多角形をかくプログラムをふうしてつこう<P179~P181> ・今日のラッキーカラーをきめよう！<P258~P259>	
第6学年	・数の並べかえ方を考えよう<P232~P233>	・「ハノイのとう」のリングの移し方を考えよう<P226~P227>	・いろいろなグラフをつくろう！<P270>	・倍数をみつけるプログラムをつくろう<P186~P187>	・ロボくんとお絵かきしよう！<P202~P203>	

・ 該当する教材に適切なタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。

「別紙2-2」【(1)内容イ 調査項目の具体的な内容 発行者 東書】(小学校 算数)

f 発展教材						
学年	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用	
第1学年						
第2学年						
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ数ずつ分けるときの計算を考えよう<上P138> ・わり算を考えよう<上P139> ・分数を使った大きさの表し方を調べよう<下P115> 					
第4学年		<ul style="list-style-type: none"> ・円のおよその長さ調べよう<上P136> ・直線の交わり方やならび方に注目して調べよう<下P136> 		<ul style="list-style-type: none"> ・変わり方に注目して調べよう<下P55> 		
第5学年		<ul style="list-style-type: none"> ・図形の角を調べよう<上P138> 		<ul style="list-style-type: none"> ・0.5の割合で入るシュートのうまさ<下P69> 		
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> ・分数でわる計算を考えよう<P249> 	<ul style="list-style-type: none"> ・形が同じで大きさがちがう図形を調べよう<P251> 		<ul style="list-style-type: none"> ・全体の様子と一部の様子<P117> ・比例の関係をくわしく調べよう<P253> 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなグラフ<P116> 	

・ 該当する教材に適当なタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。
 ・ ページ番号は該当するページの先頭を示している。
 ・ 低学年は「変化と関係」を除いた4領域、高学年は「測定」を除いた4領域で構成されている。

「別紙2-2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 大日本】(小学校 算数)

f 発展教材					
学年	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
第1学年					
第2学年	・何百のたし算とひき算<P190>				
第3学年	・大きな数の筆算のしかたを考えよう<P126>				
第4学年	・兆より大きな数の位<P78> ・英語の数の読み方<P81> ・小数と分数のれきし<P248>				
第5学年		・角の大きさの和をまとめよう<P34> ・中学校の数学ではこんなことを学ぼう<P286>			
第6学年	・トランプゲームをしよう<P242> ・てんびんを使って<P245> ・中学校の数学ではこんなことを学ぼう<P252>	・面積の大きさを考えよう<P175> ・コンパスと定規を使って<P246> ・どちらが大きいかな<P248> ・中学校の数学ではこんなことを学ぼう<P253>		・反比例のグラフ<P206> ・中学校の数学ではこんなことを学ぼう<P255>	・あいこになるかな<P250> ・柱状グラフで比べよう<P251> ・中学校の数学ではこんなことを学ぼう<P255>

・ 該当する教材に適当なタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。
 ・ ページ番号は該当するページの先頭を示している。
 ・ 低学年は「変化と関係」を除いた4領域、高学年は「測定」を除いた4領域で構成されている。

「別紙2-2」【(1)内容イ 調査項目の具体的な内容 発行者 学図】(小学校 算数)

f 発展教材						
学年	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用	
第1学年						
第2学年					・学年ごとのグラフに分けるとどうなるかな？ <下P100>	
第3学年	・わり算の筆算<上P126>					
第4学年		・四角形の関係<上P133>				
第5学年	・約数が2つの数<上P168> ・同じ数が続く小数<下P27>					
第6学年	・1にあてはまる数は？ <P39> ・式を数直線で表そう <P124> ・マイナスのつく数<かけ橋P27> ・正の数と負の数を使ったカードゲームをしよう<かけ橋P29> ・誕生日当てクイズ<かけ橋P31> ・電池の重さ<かけ橋P32>	・いろいろな形の体積比べ<P148> ・いちばん体積が大きくなるものを作ろう <P156> ・せんすのような形の面積は求められるかな？ <P245> ・垂直な直線のかき方<かけ橋P35> ・角を半分にするかき方<かけ橋P37>		水の深さの変わり方<かけ橋P39> 水の深さの変わり方<かけ橋P41> グラフのかき方<かけ橋P43>	・階級の幅を変えると？ <P96> ・10秒ゲーム<かけ橋P46>	

・該当する教材に適当なタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。
 ・ページ番号は該当するページの先頭を示している。
 ・低学年は「変化と関係」を除いた4領域、高学年は「測定」を除いた4領域で構成されている。

「別紙2-2」【(1)内容イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教出】(小学校 算数)

f 発展教材						
学年	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用	
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・10をひくひきざん<P88> ・かずのおおきくらべよう<P94> ・百のくらい<P161> ・大きなかずのたしざん<P185> 				<ul style="list-style-type: none"> ・かずのおおきくらべよう<P94> 	
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・数直線<上P68> ・10×10、10×11、10×12<下P65> ・$1200 - 500$<下P79> ・○の数の求め方<下P103> 	<ul style="list-style-type: none"> ・五角形<上P121> ・はこの形<下P69> ・さいころを作ろう！<下P71> 				
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・どの列にならぶのかな？<上P105> ・4けたのかけ算にちようせん！<下P14> ・分数のめもりの大きさを<下P47> 					
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> ・千兆の位より大きい位<上P22> ・古代エジプトの数の表し方を知ろう！<上P161> ・割合が小数になるとき<下P94> ・時間を分数で表そう！<下P128> ・もつと小さな小数<下P160> ・分数や小数はいつ生まれたの？<下P164> 	<ul style="list-style-type: none"> ・時計の長いはりか2回転すると<上P69> 				
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> ・不思議な整数 素数って何？<P291> 	<ul style="list-style-type: none"> ・内角、内角の和<P74> ・四角形の関係を調べよう<P202> ・おうぎ形、中心角<P239> 				
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> ・0より小さい数<P232> ・国でちがう数の表し方<P243> ・平方と立方<P236> 	<ul style="list-style-type: none"> ・おうぎ形の面積<P115> ・面を動かしてできる立体<P151> ・円柱と角柱を比べよう！<P182> ・表面積<P153> ・方眼にかいた正方形<P233> ・直角三角形のひみつ<P234> 		<ul style="list-style-type: none"> ・反比例のグラフ<P141> ・うさぎとかめ<P169> 	<ul style="list-style-type: none"> ・さいころの目の出やすさ<P236> ・安全なバスワードを考えよう！<P269> 	

・該当する教材に適当なタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。
 ・ページ番号は該当するページの先頭を示している。
 ・低学年は「変化と関係」を除いた4領域、高学年は「測定」を除いた4領域で構成されている。

「別紙2-2」【(1)内容イ 調査項目の具体的な内容 発行者 啓林館】(小学校 算数)

f 発展教材						
学年	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用	
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・25+100のけいさん<P122> ・36-10のけいさん<P123> 					
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・かけ算のひょう<下P75> 					
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・何色の組かな？<上P106> ・分母がちがう分数の大きさをくらべ<下P45> 					
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> ・千兆より大きな数の位<上P22> 	<ul style="list-style-type: none"> ・回転した大きさの乗し方<上P59> ・直方体や立方体を表す図<下P98> 				
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> ・1とその数の2個しか約数がない整数<P113> 	<ul style="list-style-type: none"> ・多角形の角の大きさの和<P239> 				
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> ・数並べのクイズ<P35> ・0より小さい数<P213> ・同じ数を何度もかける計算<P217> 	<ul style="list-style-type: none"> ・四角すいの容積<P105> 			<ul style="list-style-type: none"> ・4つの数字を並べた暗証番号<P81> ・最大値・最小値・範囲<P108> ・階級の区切り方を変えたと？<P116> ・ことがらの起こりやすさ<P227> 	

・ 該当する教材に適当なタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。
 ・ ページ番号は該当するページの先頭を示している。
 ・ 低学年は「変化と関係」を除いた4領域、高学年は「測定」を除いた4領域で構成されている。

「別紙2-2」【(1)内容イ 調査項目の具体的な内容 発行者 日文】(小学校 算数)

f 発展教材					
学年	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
第1学年					
第2学年	・九九のひょうく下P121>	・はこをつくろうく下P126>	・長い 長さく下P122>		
第3学年	・大きい数く上P153> ・小数く下P130> ・分数く下P132> ・口を使った式く下P133>	・3つの円の中心をむすんで三角形をつくろうく下P138>	・重さく下P131>		
第4学年	・兆より大きい数く上P18>	・面積く下P152> ・円を使って四角形をつくろうく下P156>			
第5学年		・とがった立体くP249>			
第6学年	・反対の性質の量の表し方くP244> ・分数では表せない数くP245> ・文字を使った式くP246> ・文字にあてはまる数くP247> ・二進数ってどんな数くP282>	・地球のまわりの長さをはかかった男くP216> ・1m外側の長さはくP224> ・円の一部分の形くP248> ・どこがまちがっているのかな?くP249>		・反比例のグラフくP193>	・起こりやすさを数で表すくP250>

・該当する教材に適当なタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。
 ・ページ番号は該当するページの先頭を示している。
 ・低学年は「変化と関係」を除いた4領域、高学年は「測定」を除いた4領域で構成されている。

「別紙2-3」【(1)内容イ 調査項目の具体的な内容 発行者 東書】(小学校 算数)

g 学習したことを活用する教材						
学年	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用	
第1学年	・かずさがしポンコ<2P105>	・もようづくり<2P125>				
第2学年	・かけ算を身につけよう<下P12> ・4けたの数の数<下P61>	・長方形と正方形<上P110>	・長さのたんい<上P47> ・水のかさのたんい<上P74> ・長いものの長さのたんい<下P69>			
第3学年		・円と球<下P11> ・三角形と角<下P91>	・長いものの長さのほかり方と裏し方<上P83>		・ほうグラフと表<上P77>	
第4学年	・わり算の筆算(1)<上P81> ・小数のしくみ<上P87>	・角の大きさ<上P69> ・垂直、平行と四角形<下P83>			・グラフや表を使って考えよう<上P28>	
第5学年	・偶数と奇数、倍数と約数<上P105>	・正多角形と円周の長さ<下P107>		・変わり方を調べよう<上P38> ・単位量あたりの大きさ<下P39> ・比べ方を考えよう<下P78>	・平均<下P25> ・帯グラフと円グラフ<下P90>	
第6学年		・対称な図形<P22> ・円の面積の求め方を考えよう<P130> ・およその面積と体積<P145>			・並べ方と組み合わせ方<P184>	

・ 該当する教材に適当なタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。

・ ページ番号は該当するページの先頭を示している。

・ 低学年は「変化と関係」を除いた4領域、高学年は「測定」を除いた4領域で構成されている。

「別紙2-3」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 大日本】(小学校 算数)

g 学習したことを活用する教材				
学年	数と計算	図形	測定	
	変化と関係	データの活用		
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・みのまわりにあるかすく<P107> 		<ul style="list-style-type: none"> ・どけいをよんでせいいかつにいかすく<2P116> 	
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・かけ算しりとりをしよう<P165> ・数の見方をひろげよう<P211> 		<ul style="list-style-type: none"> ・重さかしゲームをしよう<P65> ・生活の中の時こくや時間<P102> ・時間のつかい方を考えよう<P103> 	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・かけ算のきまりを使って<P90> ・筆算をかんせいさせよう<P43> ・わり算を使って分け方を考えてみよう<P88> ・つみ木の数をあてよう<P99> ・どんな式にすればいいかな<P131> ・大きな数をつらう<P148> ・1mより長いテープを作ろう<P189> ・どんな式になるかな<P229> ・どんな式にすればいいかな<P241> 	<ul style="list-style-type: none"> ・こんなもようもかけるかな<P114> ・同じ三角形はいくつあるかな<P201> 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の使い方を考えよう<P73> ・重さのほかり方を生活に生かそう<P212> ・重さはかわる？<P216> 	<ul style="list-style-type: none"> ・どんなグラフにすればいいかな<P63>
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな筆算かな<P91> ・何けたの算になるかな<P78> ・いろいろな式をつくらう<P91> ・いくつをもとにしてしているかな<P151> ・小数のかけ算の式をつくらう<P231> ・くふうして大きさをくらべよう<P247> 	<ul style="list-style-type: none"> ・時計のほりの角度を調べよう<P66> ・どんな四角形ができるかな<P117> ・面積をくふうして求めよう<P205> ・どうすれば一番風くなるかな<P264> 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係を式に表して求めよう<P161> 	<ul style="list-style-type: none"> ・調べてグラフに書こう<P33> ・がい数にしてばグラフに表そう<P134>
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> ・きまりを使って計算しよう<P56> ・偶数と奇数のどちらかな<P120> ・音符の長さを分数で表せるかな<P133> ・どんな小数になるかな<P163> 	<ul style="list-style-type: none"> ・角の大きさの和は何度かな<P37> ・大きな物を送ろう<P72> ・合同な多角形のかき方を考えよう<P106> ・長さを比べよう<P211> ・何の公式を使っているのかな<P236> ・いろいろな図形をかこう<P258> 	<ul style="list-style-type: none"> ・どの組み合わせが幅かな<P151> ・通過する時間はどれくらいかな<P247> 	<ul style="list-style-type: none"> ・表やグラフを生かそう<P192> ・表し方をくふうしよう<P196>
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> ・カレーライスを作ろう<P44> ・文字を使った式で整数を算よう<P64> ・ボールがはねる高さを書きよう<P112> ・デザンを作ろう<P131> 	<ul style="list-style-type: none"> ・円の面積を使ってみよう<P54> ・高さが同じ立体の体積を比べよう<P97> ・面積の大きさを考えよう<P175> 	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな分け方があるかな<P159> ・比例に反比例を考えよう<P203> 	<ul style="list-style-type: none"> ・表やグラフを生かそう<P64> ・パスワードは何通りかな<P142>

・該当する教材に適当なタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。

・ページ番号は該当するページの先頭を示している。

・低学年は「変化と関係」を除いた4領域、高学年は「測定」を除いた4領域で構成されている。

「別紙2-3」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 学図】(小学校 算数)

g 学習したことを活用する教材					
学年	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
第1学年	・たしざんやひきざんのおぼしきをつくらう<上P70> ・たべものをむだにしないようにしよう<下P82>				・なにをもつていけばよいかがんがえよう<下P40>
第2学年		・日本でむかしからつかわれていたものをはしらべてみよう<下P116>	・夏を元気にのびしろう！<上P120> ・「せつ水」について考えよう<下P68>		
第3学年	・生き物について考えよう<下P70>				・交通事故に気をつけよう<上P100> ・正しく分けてゴミをへらそう！<下P146>
第4学年		・日本の森林について考えよう<下P76>			・プラスチックのゴミについて考えよう<上P110> ・ハスのハリアフリーを考えよう<下P156>
第5学年	・食べ物から環境を考えよう<上P130>			・外来生物について考えよう<下P88> ・タイヤの材料について考えよう<下P162>	
第6学年		・ハザードマップを見てみよう<P228>			・デジタル・デザインショップを身につけよう<P104> ・バランスのよい食事を考えよう<P210>

・ 該当する教材に適当なタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。

・ ページ番号は該当するページの先頭を示している。

・ 低学年は「変化と関係」を除いた4領域、高学年は「測定」を除いた4領域で構成されている。

「別紙2-3」【(1)内容イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教出】(小学校 算数)

g 学習したことを活用する教材					
学年	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
第1学年					
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・100円でえらぼう！<上P29> ・いろいろな数を見つけよう！<下P80> 	<ul style="list-style-type: none"> ・きれいな模様を作ろう！<上P130> ・さいころを作ろう！<下P71> 	<ul style="list-style-type: none"> ・長さの図かんとつくろう！<上P58> ・夏休みの計画を立てよう！<上P102> ・水のかさの図かんとつくろう！<上P114> ・もっと長い長さの図かんとつくろう！<下P53> 		<ul style="list-style-type: none"> ・お手ついで！<下P102>
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・おこづかい帳をつけよう！<上P83> ・どの列にならぶのかな？<上P105> ・小数のかけ算を作ろう！<下P47> ・杖の長さの高さを測ろう！<下P101> 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンパスで地図を測ろう！<上P132> ・三角形でもようを作ろう！<下P61> 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊園地の計画を立てよう！<上P36> ・100mや1kmを歩こう！<上P76> ・単位図かんとつくろう！<下P32> ・本だなく！<下P118> 		<ul style="list-style-type: none"> ・お楽しみ会の遊びを決めよう！<上P92> ・絵画調べく！<下P116>
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> ・10年は何秒かな？<上P22> ・何ご作ることができるかな？<上P89> ・小数のかけ算、わり算の問題をつくろう！<下P95> ・時間を分数で表そう！<下P128> 	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりの角度を測ろう！<上P70> ・ペンとミノから立方体の展開図を作ろう！<下P113> 			<ul style="list-style-type: none"> ・グラフを組み合わせて調べよう！<上P55> ・目標まであと何まい？<上P104> ・データを集めて、表やグラフで伝えよう！<下P34>
第5学年		<ul style="list-style-type: none"> ・おかしな多角形を作ろう！<P31> ・いろいろな角度を求めよう！<P79> ・形が変わるとどうなる？<P225> ・スタートの位置を決めよう！<P242> 		<ul style="list-style-type: none"> ・もっと変わった形を作ろう！<P44> ・駅で待ち合わせをしよう！<P160> 	<ul style="list-style-type: none"> ・お弁当を使って長さを測ろう！<P188> ・お得意な買い方を考えよう！<P187> ・いろいろなグラフで分けてみよう！<P199>
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> ・文字を使って考えよう！<P19> ・分数で考えよう！<P67> 	<ul style="list-style-type: none"> ・円柱と角柱を比べよう！<P152> ・展開図を使って木の高さを求めよう！<P182> ・なかよし集会！<P208> 		<ul style="list-style-type: none"> ・待ち時間はどれくらい？<P142> ・写真から身長を求めよう！<P166> 	<ul style="list-style-type: none"> ・データを分けて考えて、代表を決めよう！<P101> ・注目のしかなを考えよう！<P203> ・学級目標！<P206>

・該当する教材に該当するタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。

・ページ番号は該当するページの先頭を示している。

・低学年は「変化と関係」を除いた4領域、高学年は「測定」を除いた4領域で構成されている。

「別紙2-3」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 日文】(小学校 算数)

g 学習したことを活用する教材					
学年	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> たし算のえほんをつかってみましよう<2P13> ひきざんえほんをつかってみましよう<2P28> かまのまわりにあるいろいろな長さの糸をさがしてみましよう<2P111> 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろななかにちを、つづたりつかつたりしてみましよう<2P76> 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろなもののながさをくらべてみましよう<2P50> お休みの1日をはっぴょうしてみましよう<2P122> 		<ul style="list-style-type: none"> さいはばなのかずをしらべてみましよう<2P31>
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> かけ算のしきをつかてあらわせるものをさがしてみましよう<下P14> かまのまわりの数をさがしてみましよう<下P72> 	<ul style="list-style-type: none"> 直角になっているものをさがしてみましよう<上P120> 三角じょうぎをならべて三角形や四角形をつくらせてみましよう<上P123> かまのまわりで、長方形や正方形、直角三角形の形をしたものをさがしてみましよう<上P125> もようをつくらせてみましよう<上P128> 長方形、正方形で、はこをつくらせてみましよう<下P92> 	<ul style="list-style-type: none"> 10cmの長さのものをさがしてみましよう<上P90> 長さよそうしてからをはかってみましよう<上P66> 時計の針の長さについてしらべてみましよう<上P64> 水のかさをしらべてみましよう<上P107> 長さよそうしてからをはかってみましよう<下P59> 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな短い時間を体験してみましよう<上P44> 10mと20mとを比べてみましよう<上P118> まじやかくで長さをはかってみましよう<上P119> 1kmの道のりはどれくらいあるか調べてみましよう<上P122> いろいろなものの重さをはかってみましよう<下P42> 分量の良しをつくらせてみましよう<下P56> 	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりのことを表やグラフに表してみましよう<上P78>
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 分数のさしをつくらせてみましよう<下P56> 	<ul style="list-style-type: none"> コンパスを使ってまををつくらせてみましよう<上P131> 身のまわりの円や球の形をしたものをさがしてみましよう<上P135> おしんくで正三角形の形をつくらせてみましよう<下P85> 身のまわりで二等辺三角形や正三角形になっているものをさがしてみましよう<下P87> 二等辺三角形や正三角形をしきつめてみましよう<下P91> 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな短い時間を体験してみましよう<上P44> 10mと20mとを比べてみましよう<上P118> まじやかくで長さをはかってみましよう<上P119> 1kmの道のりはどれくらいあるか調べてみましよう<上P122> いろいろなものの重さをはかってみましよう<下P42> 分量の良しをつくらせてみましよう<下P56> 	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりのことを表やグラフで表してみましよう<上P81> 気温の変化<上P62> 	
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりのがいぶを調べてみましよう<上P68> 身のまわりの小冊子をさがしてみましよう<上P97> 買物の代金を見積もってみましよう<下P40> 	<ul style="list-style-type: none"> かまのまわりで重直、平行になっているものをさがしてみましよう<下P14> 身のまわりで重直、平行になっているものをさがしてみましよう<下P23> 身のまわりの四角形をさがしてみましよう<下P24> 四角形をしきつめてみましよう<下P24> 新聞紙で1cmをくり、大まさを測らしてみましよう<下P52> 身のまわりにあるものの重直を調べてみましよう<下P50> 身のまわりの重直や平行な線や面をさがしてみましよう<下P123> 		<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりのことを表やグラフで表してみましよう<上P81> 気温の変化<上P62> 	
第5学年		<ul style="list-style-type: none"> 1cmの大きさを測らしてみましよう<下P27> 身のまわりの体積や容積を調べてみましよう<下P28> 運動場のトラックの1周の長さを調べてみましよう<上P88> 角柱や円柱の形をしたものをさがしてみましよう<下P48> 	<ul style="list-style-type: none"> 人口密度を求めてみましよう<上P137> 身のまわりのものを選び、調べてみましよう<下P146> 	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりのことについて、表やグラフに表し、わかったことをまとめて発表してみましよう<下P288> 	
第6学年		<ul style="list-style-type: none"> 都道府県のマーカーや地図記号などを、お休みの日方調べてみましよう<下P24> 地図を調べて、実際の長さを求めてみましよう<下P167> 		<ul style="list-style-type: none"> 体育館に行く行き方を調べてみましよう<下P138> 	

・該当する教材に適切なタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。
 ・ページ番号は該当するページの先頭を示している。
 ・低学年は「変化と関係」を除いた4領域、高学年は「測定」を除いた4領域で構成されている。

「別紙2-4」【防災や自然災害の扱い】(小学校 算数)

「単元名又は教材名」【掲載方法】記述の概要(学年 掲載ページ)

発行者	
東書	<p>「さんかくやしかくの形をしらべよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【写真】非常口ピクトグラムを掲載している。(2年上P104) ・【写真】避難経路の距離を測っている。(3年下P11) ・【問題】防災マップについて、避難場所の距離などをコンパスを使って測る。(3年下P11) ・【ほうさい】について考えよう ・【問題】自然災害についてのデータから分かることや、自分で考えたことを説明する。(4年下P116) ・【音が伝わる速さ】 ・【問題】音が伝わる速さを基に、かみなりが発生した場所から音が聞こえた場所までの距離を計算する。(5年下P39) ・【問題】避難場所までの道のり」 ・【問題】家から避難場所までの道のりから歩いてかかる時間を求める。(5年下P40) ・【問題】地球温暖化について考えよう」 ・【問題】二酸化炭素の量、人工林の木の年齢別面積の割合から分かることを答える。(5年下P122)
大日本	<p>「三角形や四角形のさきがえろ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【写真】指定避難所の標識を掲載している。(2年P136) ・【長さ】について調べよう ・【コラム】家族や家から避難場所までの道のりや歩くとかかる時間について調べる。(3年P175) ・【災害への備えを考えよう】 ・【問題】備えの量を確保されている飲み水や食料の量を単位置あたりの大きさを考えて計算する。(5年P152) ・【身の回りの標識や板】 ・【写真】看板表示を掲載している。(6年P238) ・【算数仕事「インタビュー」】 ・【コラム】インタビューの中で、自然災害が起こったときの避難経路等を考えることが掲載されている。(5年P240)
学図	<p>「なにをもつていけばいいかかんがえよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【問題】水害に備えて、非常用持ち出し袋の内容をチェックリストと照らし合わせて考える問題を掲載している。(1年下P40) ・【長さ】 ・【写真】避難場所を示す看板の写真を掲載している。(3年上P95) ・【コラム】森林について考えよう」 ・【コラム】森林の役割について、土砂崩れを防ぐ役割があることを掲載している。(4年下P76) ・【ハザードマップを思い出そう】 ・【問題】ハザードマップの縮尺を求めたり、避難場所までの距離、時間などを調べる問題を掲載している。(6年P238)
教出	<p>「くらべかた」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【写真】消火栓の種類の長さをテープではかる写真が掲載されている。(1年P139) ・【長さの図かんをつくらう！】 ・【写真】消火栓の種類の長さを測った写真が掲載されている。(2年上P59) ・【三角形や四角形を思いつよう】 ・【写真】非常口ピクトグラムを掲載している。(2年上P122) ・【時刻と時間】 ・【イラスト】消防訓練のイラストが掲載されている。(3年上P34) ・【ストップウォッチで消防訓練】 ・【コラム】消火器が使える時間について取り上げている。(3年上P36) ・【かみなりの雷はどうして起こるの？】 ・【問題】雷の速さを基に雷までの距離を求める。(5年 P292)
啓林館	<p>「長さ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【問題】本棚が地震で倒れないように、本棚と天井の間に入れる棒の長さを考える。(2年下P82) ・【写真】その測り方】 ・【問題】防災マップから道のりを求める。(5年P165) ・【水害に備えようプロジェクト】 ・【コラム】避難場所までの道のりや降水量を調べ、水害に備えてどんなことができるか話し合う。(6年P204)
日文	<p>「道のりときまり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【イラスト】一時避難場所が示されている。(3年上P120) ・【円と球】 ・【問題】安全マップのイラストを基に問題を出題している。(3年上P133) ・【小数】 ・【写真】津波注意の看板を掲載している(3年下P22) ・【問題】 ・【写真】消火器の写真を掲載している。(4年上P86) ・【円グラフ】と棒グラフ】 ・【コラム】自然災害に関するポスターを例示している(5年P238)

・ 該当する教材に適当なタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。

「別紙2-5」【オリンピック・パラリンピックの扱い】(小学校 算数)

発行者	
東書	<p>「私と算数」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【コラム】「算数は、今も私の身近に」として、卓球選手によるオリンピックに関する文章を掲載している。(4年上P2) ・【円の面積の求め方を考えよう】 ・【写真】オリンピックにおけるアーチェリー競技の写真を掲載している。(6年P20)
大日本	<p>「1000より大きい数」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【導入】オリンピックに関連する歌謡を例示している。(3年P34) ・【長さ】 ・【導入】東京オリンピック男子走り幅跳びの選手の記録を掲載している(3年P169) ・【小数】 ・【写真】男子100m走の選手の記録を掲載している。(4年P189) ・【棒グラフと円グラフ】 ・【写真】東京オリンピックの柔道の選手を掲載している。(5年P187) ・【対称な形】 ・【写真】パラリンピックのロゴマークを掲載している。(6年P20)
学図	<p>「身のまわりの対称な図形②」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【コラム】オリンピックで使われたピクトグラムから対称を指す。(6年P24)
教出	<p>「目的に合った代価値」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【写真】国際平均が体操競技やフィギュアスケートなどの長点の一部で使われている。(6年P97) ・【系計算ソフトに挑戦】 ・【問題】夏季オリンピック4大会の日本のメダル獲得数を掲載している(6年P270)
啓林館	<p>記載なし</p>
日文	<p>「トライアスロン」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【問題】トライアスロンを取り上げた問題を掲載している(4年下P128)

・ 該当する教材に適当なタイトル等が教科書上に記載されていない場合は、教材の内容が分かるキーワードで示している。

「別紙3」【構成上の工夫】（小学校 算数）

項目 発行書	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫	数学的活動	計画を立ててデータを分析する教材の配置
東書	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年以上の上巻巻頭「学びの」とびら」において、「問題をつかもう！自分の考えをかきまそう！友だちと学び合おう！」を返してまとめようという学習の進め方を提示している。 第2学年以上に「今日の深い学び」を設定し、学習の進め方を具体的に説明している。 単元末に「つないでいこう算数の目」を設定している。大切な見方・考え方を明示している。 「虫眼鏡」のマークで数学的な見方・考え方を示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元導入の「ふり返ろう」において、日常生活・社会の事象や算数の既習事項を取り上げ、そこから問題を発見できるようにしている。 単元末の「いかにかかしてみよう」において学習したこととを日常生活に生かす活動を設定したり、単元内の「ますりん通信」において、学習したことを算数の問題に生かす活動を設定したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年以上の「データの活用」において、「問題を立てよう」「計画を立てよう」「資料を集めよう」「わかかったことをまとめよう」「分せきしよう」という過程を提示している。 第5学年では「クイズ」を例として設定している。 第6学年では「長編大会の予想」「日本の人口の変化と予測」を例として設定している。
大日本	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年以上の上巻巻頭「算数の学び方」において、「問題をつかもう！自分で考えよう！学び合おう！」を返してまとめようという学習の進め方を提示している。 各学年の「はじめ」において、「はっけん！考え方を設定している。巻頭に「ひらめきアイディア」を提示している。 単元末に「つなぐ学び合おう」で、学習の進め方を具体的に提示している。 学習のまとめにおいて、「はっけん！考え方を設定している。巻頭に「ひらめきアイディア」を提示している。 本文中に「ひらめきアイディア」のマークで数学的な見方・考え方を示している。 練習問題に「見方・考え方をたしかめよう」のマークとペーজ表示があり、振り返ることができるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元導入の「新しい学習がはじまるよ」において、日常生活など身近なことや算数の既習事項について取り上げ、そこから問題を発見できるようにしている。 「おうちで算数」や「算数たまたま」から「学んだことを生かそう」において、日常生活から発見したり、学習したことを日常生活に活かしたりする活動を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年以上の「データの活用」において、「問題を発見しよう」「問題を立てよう」「資料を集めよう」「わかかったことをまとめよう」「分せきしよう」という過程を提示している。 第5学年では「日本人1人が1日に食べる食べ物の割合の変化」、第6学年では「日ごとの最高気温」を例として設定している。
学園	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年以上の上巻巻頭「算数の学び方」において、単元の学習の流れを「学びの」とびら「今日の学び」「学びのまとめ」とびら「学びの振り返り」とびら「学びの振り返り」を返してまとめようという学習の進め方を提示している。 第2学年以上の上巻巻頭「算数で見てみたい！考え方をマスター」において、数学的な見方・考え方を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元導入の「どんな学習がはじまるかな？」において、日常生活など身近なことや算数の既習事項を取り上げ、そこから問題を発見できるようにしている。 単元末の「学んだことをつかおう」において、単元の学習と日常の場面をつなげたり、新たな問題を発見したりする活動を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年以上の「データの活用」において、「テーマを見つける」「計画を立てよう」「資料を集めよう」「資料を分せきしよう」「結論をまとめよう」という過程を提示している。 第5学年では「都道府県における農産物の収穫量」、第6学年では「8の字とびの代表決め」を例として設定している。
教出	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年以上の上巻巻頭「みんなの算数を始めよう！」「及び第1学年21さんで自分の考えを返す」「話し合おう！」「話し合おう！」「話し合おう！」という学習の進め方を提示している。 第2学年以上の上巻巻頭「みんなの算数を始めよう！」「話し合おう！」「話し合おう！」という学習の進め方を提示している。 第2学年以上の上巻巻頭「みんなの算数を始めよう！」「話し合おう！」「話し合おう！」という学習の進め方を提示している。 第2学年以上の上巻巻頭「みんなの算数を始めよう！」「話し合おう！」「話し合おう！」という学習の進め方を提示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元導入の「どんな学習がはじまるかな？」において、日常生活など身近なことや算数の既習事項を取り上げ、そこから問題を発見できるようにしている。 単元末の「学んだことをつかおう」において、単元の学習と日常の場面をつなげたり、新たな問題を発見したりする活動を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年以上の「データの活用」において、「問題を発見しよう」「問題を立てよう」「資料を集めよう」「資料を分せきしよう」「結論をまとめよう」という過程を提示している。 第5学年では「都道府県における農産物の収穫量」、第6学年では「8の字とびの代表決め」を例として設定している。
啓林館	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年以上の上巻巻頭「算数の学び方」において、「どんな問題かな」「自分で考えよう」「みんなの算数を始めよう！」「話し合おう！」「話し合おう！」という学習の進め方を提示している。 本文中に「話し合おう！」「話し合おう！」「話し合おう！」という学習の進め方を提示している。 本文中に「話し合おう！」「話し合おう！」「話し合おう！」という学習の進め方を提示している。 本文中に「話し合おう！」「話し合おう！」「話し合おう！」という学習の進め方を提示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元導入の「どんな学習がはじまるかな？」において、日常生活など身近なことや算数の既習事項を取り上げ、そこから問題を発見できるようにしている。 単元末の「学んだことをつかおう」において、単元の学習と日常の場面をつなげたり、新たな問題を発見したりする活動を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年以上の「データの活用」において、「問題を発見しよう」「問題を立てよう」「資料を集めよう」「資料を分せきしよう」「結論をまとめよう」という過程を提示している。 第5学年では「都道府県における農産物の収穫量」、第6学年では「8の字とびの代表決め」を例として設定している。
日文	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年以上の上巻巻頭「算数の学び方」において、「問題をつかもう！自分で考えよう！学び合おう！」を返してまとめようという学習の進め方を提示している。 第2学年以上の上巻巻頭「算数の学び方」において、「問題をつかもう！自分で考えよう！学び合おう！」を返してまとめようという学習の進め方を提示している。 第2学年以上の上巻巻頭「算数の学び方」において、「問題をつかもう！自分で考えよう！学び合おう！」を返してまとめようという学習の進め方を提示している。 第2学年以上の上巻巻頭「算数の学び方」において、「問題をつかもう！自分で考えよう！学び合おう！」を返してまとめようという学習の進め方を提示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元導入の「どんな学習がはじまるかな？」において、日常生活など身近なことや算数の既習事項を取り上げ、そこから問題を発見できるようにしている。 単元末の「学んだことをつかおう」において、単元の学習と日常の場面をつなげたり、新たな問題を発見したりする活動を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年以上の「データの活用」において、「問題を発見しよう」「問題を立てよう」「資料を集めよう」「資料を分せきしよう」「結論をまとめよう」という過程を提示している。 第5学年では「都道府県における農産物の収穫量」、第6学年では「8の字とびの代表決め」を例として設定している。

【別紙3】【構成上の工夫】（小学校 算数）

項目	学校段階等間の接続を意識した単元設定の工夫	デジタルコンテンツの扱い	ユニバーサルデザインの視点
<p>録音者</p>	<p>・第1学年では、1で幼児期に育まれた数や量についての関心を引き出すページを設定している。 ・第6学年では、「算数卒業旅行」の「中学校体験入学コース」において、中学校の数学につながる教材を取り上げている。</p>	<p>・巻頭にコンピュータを学習に生かそうとしてURL、二次元コードを掲載したり、「Dマーク」があるページの下部に二次元コードを掲載したりしている。</p>	<p>ユニバーサルデザイン教科書体を使用している。 ・全ての児童の色覚特性に適合するようにデザインしている。</p>
<p>東書</p>	<p>・第1学年では、巻頭の「たのしいさんずうはじまるよ！」において、幼児期の体験を想起させ、列話を通して算数への興味関心を高める活動が設定されている。 ・第6学年では、「中学校の数学ではこんなことを学ぼうよ」のページにおいて、中学校の数学につながる教材を取り上げている。</p>	<p>・「たのしい算数ウェア」や「学習のサポート」が示されている。 ・本文中に、動画、ふり返し、操作、練習問題、記録カードなどのサポートコンテンツの二次元コードが示されている。 ・巻末の「プラスワン」のページでは、解答が二次元コードで掲載されている。</p>	<p>・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。 ・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</p>
<p>大日本</p>	<p>・第1学年では、幼稚園や保育園で慣れ親しんだ絵本のような場面を設定している。 ・第6学年では別冊「中学校へのかけ橋」において、6年間で獲得してきた数学的な見方・考え方を振り返るとともに、中学校の内容の一部に触れ、これまでに身に付けてきた見方・考え方を使いながら学習できるようにしている。</p>	<p>・ページの下部に二次元コードを掲載し、問題のイラストなどにリンクできるよう設定している。 ・「できるようになったこと」では、教科書の問題とは別の問題に取り組みめるようになっている。</p>	<p>・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。 ・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</p>
<p>学園</p>	<p>・第1学年では、就学前の体験を踏まえ、児童の気持ちから学習を始められるようイラストのページを設定している。 ・第6学年では、「数学へのとびら」において、中学校の数学につながる教材を取り上げている。</p>	<p>・巻頭に二次元コード「さみずアアニメを原よう」を掲載している。 ・巻頭にURL、二次元コードを掲載し、本文中に「まなびリンク」を掲載している。「学びリンク」では、「動かす」「動画」「ワークシート」「リンク」でマークを変えて掲載している。</p>	<p>・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。 ・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</p>
<p>教出</p>	<p>・第1学年では、巻頭の「わくわくすたあと」というページにおいて、幼児期の体験をもとにして算数の素地につなげられるようなページを設定している。 ・第6学年では、「算数ホケット」や「数学へのとびら」において、中学校の数学につながる教材を取り上げている。</p>	<p>・巻裏紙にURL、二次元コードを掲載し、表紙及び本文中の設定箇所に二次元コードを掲載している。 ・単元を学習する前の「じゅんび」、動画コンテンツ、プログラミング体験コンテンツ、表紙のイラストのアニメーション動画コンテンツなどを設定している。</p>	<p>・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。 ・個人の特性にかかわらず、内容が伝わりやすい配色・デザインを用いている。</p>
<p>啓林館</p>	<p>・第1学年では、巻頭の「かずやかたちだのしく」というページにおいて、小学校入学前の経験と算数との関連を戻り付けられるように対話形式の場面設定がなされている。 ・第6学年では、学年末の「もうすぐ中学生」というページにおいて、中学校で学習する内容について紹介している。</p>	<p>・巻頭に二次元コードの種類ごとの説明を掲載している。また、本文中の設定箇所に二次元コードを掲載している。 ・動かして理解を深めるコンテンツや動画やアニメーション、練習問題などを設定している。</p>	<p>・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。 ・カラーユニバーサルデザインに配慮している。</p>
<p>日文</p>			